

2019（平成 31）年度 入学試験 前期 英語 解答例

〔Ⅰ〕

- 問 1 a
問 2 d
問 3 a, c
問 4 a, b, d
問 5 c
問 6 b
問 7 d
問 8 d
問 9 a, b
問 10 a, c

〔Ⅱ〕

- 問 1 d
問 2 c
問 3 b, d
問 4 b, c
問 5 b
問 6 b
問 7 b
問 8 c
問 9 d
問 10 a, c

〔Ⅲ〕

《出題の意図》 指示された特定のトピックについて、論点を明確にして一定の分量の英文を書くことができるかどうか、その論点を裏付ける理由や証拠を示しながら一定の論理的脈絡を持った内容構成ができるかどうか、あわせて、その内容を的確な語句と構文を用いて表現できるかどうか、等を問う。

〔Ⅳ〕

問 1 (い) (あ) (う) (か) (お) (え)

問 2

- A controls
- B applies
- C reveal
- D knowing
- E taken

問 3

ア え

イ き

ウ い

エ け

オ う

問 4 (記号) え

《出題の意図》 指示された特定の箇所について、本文から得られた理解をもとに、示された他の事例と合致しているかどうかを判断させ、その理由を明瞭な和文で記述できるかどうかを問う。

問 5 (記号) い

《出題の意図》 本文の内容に合致しないものを判断させ、その理由を明瞭な和文で記述できるかどうかを問う。

問 6 (発言者) Mayer

《出題の意図》 指示された特定の視点を持つ人物を複数の発言者から選ばせ、その理由を明瞭な和文で記述できるかどうかを問う。

〔Ⅰ〕

問 1 (え) (お) (あ) (う) (い)

問 2

A devoted

B measured

C attempting

D grasp

E drain

問 3

ア く

イ お

ウ こ

エ し

オ う

問 4

《出題の意図》 指示された特定の箇所について、語義と構文を十分理解できるかどうか、また、文脈をふまえて明瞭な和文で記述できるかどうかを測る。

問 5 《出題の意図》 本文で取り扱われている複数の内容を相互に比較させ、共通要素を導き出せるかを問う。明瞭な和文で記述できることが求められる。

問 6 《出題の意図》 指示された特定の箇所について、本文全体の論旨をふまえて明確に説明することが求められる。

〔Ⅱ〕

《出題の意図》 指示された特定のトピックについて、論点を明確にして一定の分量の英文を書くことができるかどうか、その論点を裏付ける理由や証拠を示しながら一定の論理的脈絡を持った内容構成ができるかどうか、あわせて、その内容を的確な語句と構文を用いて表現できるかどうか、等を問う。

〔Ⅲ〕

問 1 a

問 2 c

問 3 a, b, c

問 4 b, d

問 5 d

問 6 c

- 問 7 c
- 問 8 a, d
- 問 9 a, c
- 問 10 b, d

[IV]

- 問 1 c, d
- 問 2 b
- 問 3 c
- 問 4 d
- 問 5 a
- 問 6 b, c
- 問 7 d
- 問 8 a, b, d
- 問 9 a, c, d
- 問 10 c